こんふぉーと便り

第４１号
平成２８年２月１日
発行者　田中利征

鬼は日本の妖怪！

２月３日は節分！
鬼は、民話や郷土信仰に登場する悪い物、恐ろしい物、強い物を象徴する存在。
日本人が「鬼」を一般的に連想する姿は、頭に角（2 本角と 1 本角）と頭髪は巻き毛、口に牙を有し、指に鋭い爪が生え虎の毛皮を腰に纏い突起のある金棒を持った大男。また、肌の色によって「赤鬼」「青鬼」「緑鬼」などと呼称されている。この様に、鬼が牛の角と体、虎の牙と爪を持ち、虎の毛皮を身に付けているには丑の方と寅の方の間の方角を鬼門と呼ぶ事によるもので平安時代に確立したという説。
現在の鬼の姿は仏教の羅刹が混入したものであり「悪い物」「恐ろしい物」の代名詞として利用されていることの多いが、鳥取県伯耆町では、鬼が村を守ったとして「強い物」とし崇められている。この様に、日本の鬼は「悪」から「神」までの非常に多様な現れ方をしており、特定のイメージで語ることは難しいとの事。また、一部の地域では近年迄立春正月を祝う所が多く、その前夜の年越しの晩、大きな神社や寺院では鬼やらいの式（追儀式）をして新しい年を迎えるそうです。

デイサービス

２８年１月４日新しい年を迎えそれぞれが新たな気持ちで今年も皆様「元気で良い年になります様に」願いをこめて

スタートしました。レクリエーションは、恒例の福笑い！目隠しをし「おかめ、ひょっとこ」顔を完成。目はどこ？口は・・？と目隠しを外した時その出来栄えに初笑い！
また、書初めもまた一筆一筆心を込めてとても上手に書けました。
宝引きや福箱もドキドキしながら挑戦！
手作りの「おみくじ」もこれまた笑顔と笑いに包まれました。また、来年も宜しくね

誕生会

１月生まれのＳ様　体調崩され入院されていましたが、無事退院。誕生日にも、間に合い祝うことが出来ました。これから体調に気をつけて笑顔で過ごすことができます様に願いを込めて

「ハッピーバスディ」

でも、ちょっぴり緊張しています。「ハイ！チーズ」

マジックショー

１月 27 日　悠遊マジシャンズクラブ所属、坂田様・山本様がマジックを披露してくださいました。

魔法の箱や不思議な新聞　数々のマジックをみせてくれました。

利用者様も瞬きせずにしっかり見ていましたが「あら～不思議」

口々に何がどうなっているのか？分からないという声が・・・

マジックが終わるたびに大きな拍手で一杯でした。

驚きと笑いのとても不思議で素敵な時間でした。

坂田様・山本様　本日はお忙しい中ありがとうございました。

是非また、不思議な世界を見せてください。お待ちしています。

アーバンライフこんふぉーと

ここは、高齢者住宅です。

昨年まで７室の施設でしたが２０室なり20人の方が入居することが出来る施設になりました。安心安全なアットホームな施設を目指し日々努力しています。

施設の中には、介護保険利用での訪問介護サービス（身体・生活）皆様が安心して生活して頂くためにお手伝いをさせて頂いています。また、通所介護（デイサービス）では、レクリエーションを通じて気軽に楽しみながら身体の予防・維持・向上が出来るよう努めております。

介護相談・施設見学など、お気軽にお立ち寄り頂ければと思います。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

http://comfort-care.co/

００２－８０７４

札幌市北区あいの里４条５丁目４－１０

デイサービスセンター・ヘルパーステーション

株式会社こんふぉーと　０１１－７７６－６８８８